承認番号：１４８６

サルコペニアを伴う大腸癌患者の治療に関する研究

１．研究の対象

2012 年 1 月～2022 年 10 月に当院で大腸癌の治療を受けられた方

２．研究目的・方法

サルコペニアとは加齢に伴い体組織の状態は変化し、進行性・全身性に骨格筋量が低下した状態であり、術後合併症や予後に悪影響をもたらす可能性が指摘されています。サルコペニアを伴う大腸癌症例においてロボット手術・腹腔鏡下手術を含めた手術治療の有効性や安全性、補助化学療法のレジメン選択の現状およびその有効性と安全性などを明らかにすることはサルコペニアを有する患者さんの治療の向上に重要と考えられます。そこで本研究では、当院におけるサルコペニア大腸癌患者に対する手術を含めた治療法の有効性や安全性を明らかにすることを目的として、カルテ情報より必要な臨床情報を後ろ向きに収集し解析・検討します。

方法：カルテ情報より対象症例を抽出し下記に代表される臨床情報を収集します
研究実施期間：5 年間

３．研究に用いる試料・情報の種類

患者基本情報：カルテ番号、手術時年齢、性別、原発巣の主占居部位、手術日、術式、郭清度、病理情報、術後合併症、併存症の情報など
治療前後の検査データ：各種腫瘍マーカー、白血球数、ヘモグロビン、血小板数、血清クレアチニン、アルブミン、CRP など）
補助化学療法の実施の有無、非実施の理由、主な有害事象の有無 など
予後情報：最終生存確認日、転帰（生存/死亡）、死因、再発の有無、初回再発の部位、再発に対する治療、再発以外のがん病変の有無、その確認日・部位 など

４．研究に用いる試料・情報の取得方法

電子カルテから３の情報を取得します。

５．試料・情報の公開

研究結果は学会や論文、ホームページ等で発表されます。

６．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：
埼玉県立がんセンター
〒362-0806 埼玉県北足立郡伊奈町大字小室 780 番地　Tel：048-722-1111
研究責任者：消化器外科　医長　平　哲郎